令和７年度第１回島田市男女共同参画推進委員会　会議要録

１　日時

令和７年８月 13 日（水）19：00～20：30

２　場所

島田市役所３階　大会議室（西）

３　出席者

委　員：犬塚協太 氏、松浦優子 氏、増田せつ子 氏、林 邦彦 氏

事務局：齋藤部長（地域生活部）、林課長、川本課長補佐（市民協働課）

４　内容

⑴ 委嘱状公布

齋藤部長より、委員４人に委嘱状の交付（丸尾委員は欠席だったため、後日交付）。

⑵ 齋藤部長挨拶

⑶ 委員長・副委員長選任

互選により、委員長に犬塚協太委員、副委員長に松浦優子委員が就任。

⑷ 報告事項

資料２・３にしたがって、事務局より説明。

《質疑》

Ａ委員：デートＤＶ防止出前講座を開催した３校の選考基準を知りたい。

事務局：市内中学校に開催希望調査を実施し、希望校に対して開催している。

Ｂ委員：例年希望する学校が固定化されているため、その他の学校に対しても積極的な働きかけが必要。次年度の事業計画が決まってしまう前に早めに調査をかけておく必要がある。２年生は比較的カリキュラムに余裕があるため、学年に関わらず働きかけてみてはどうか。

事務局：承知した。講座を３年生に限定せず、早めに学校へ働きかけたい。

Ｂ委員：昨年度の市民向け男女共同参画セミナーは、女性活躍ロールモデル講演が実施された。女性人材育成に繋がるような講座等は今後も継続して実施してもらいたい。また、市の特徴として性の多様性に関する啓発事業が充実している点が挙げられる。引き続き取り組みを継続することで、

島田市の特色につながる。

Ｃ委員：令和７年度の人材育成事業について説明を求む。

事務局：この事業は今年度から実施を計画している新規事業。下半期から次年度の女性フォーラムを見据えての開催を考えている。テーマの選定については今後検討していく。連続講座を通して審議会や政治参画等、社会で活躍する女性人材の発掘・育成を図ることを目的としている。

Ａ委員：市としてはこれまでになかった取組であるため、ぜひ事業として進めていただきたい。自分も子育て期の母親を対象とした連続講座を実施しているため、力になれることがあれば協力したい。

別件で、女性フォーラムのアンケート結果から「男性の家庭参画について」実施してほしいという意見が多かったため、男性の意識を変えるための講座も今後企画をしてほしい。

事務局：この結果を踏まえ、今年度の市民向け男女共同参画セミナーでは「男性の家事育児について」をテーマに開催を企画しているところである。

Ｂ委員：アンケート結果で意見の多かった「女性のスキルアップ」と「男性の家庭参画」はどちらも重要な課題であり、毎年この２つをテーマにした事業を実施していただきたい。

Ｄ委員：女性フォーラムに参加したが、とても良い雰囲気だった。市内で活躍する女性パネリストの話は心を打つ内容であり、「島田でも頑張っている女性がいる」という学びがあった。以前実施していた女性議会では男性の参加が課題であったが、今回のフォーラムでは男性の参加も多く、男性が女性をリスペクトする意識の醸成について、自治会活動等にも活かせるとよいと感じた。政治の場においても同様に、経験を持った人とのかかわりを通じて、女性が活躍できる機会や育成の場を設けることで、その人の魅力を発信していけるとよい。

Ｂ委員：今回のフォーラムでは経済がテーマだったが、女性の参画には自治会等地域の活動に関連付けた取組が理想的。Ｄ委員にもぜひ自治会活動において発信をしていっていただきたい。

資料３のアンケート調査について、調査方法に関する説明を求む。

事務局：島田市の公式SNS（LINE）やHPに掲載し、広く市民に向けて調査のご協力をお願いした。

Ｂ委員：島田市の人口と比較し回収数が多い印象。しかし本来は、調査時には母集団に対する回収率を明記しなければならない。対象者を決め、ランダムサンプリングで無作為抽出をし、そこから回収率を決めるのが一般的。SNSやHPでの情報発信が届かない層との回答の偏りが出てしまうデメリットを踏まえたうえでの、結果の読み取りが必要。

また、意見交換会での結果はアンケートに比べると絶対数は少ないが、重要な情報が明記されている。この結果から、企業に課せられた課題などさまざまな情報を読み取ることができる。こうした分類・分析を企業に課題として投げかける取り組みが必要。今後は量的にもデータを増やし、これを発展させた取り組みを進めていっていただきたい。

事務局：今回のアンケート調査等は、女性フォーラムでの題材（資料）、情報収集を目的に実施している。今後、アンケート調査等を実施する場合は、いただいた御意見を踏まえ実施していきたい。

(5) 協議事項

資料４・５・６・別冊１にしたがって、第４次島田市男女共同参画行動計画実施計画書の令和６年度実績評価、内部評価について、事務局より説明。

《質疑》

Ｂ委員：基本的取組６の 51 の事業について、本計画の基準としては、６年度の達成率ではＡ評価となるところ、あえてＣ評価にしたいとの要望が担当課から挙げられたことについて、理由の補足を求む。

事務局：担当課としては、待機児童数は０％を目標値とし、その目標値を達成できない時点で目標未達成とみなす考えであるため。

Ｂ委員：基本的取組７の 64 の事業について、取組を削除したいとの要望が担当課から挙げられたことについても、理由の補足を求む。

事務局：「ここで設定されている具体的取組については、毎年確実に実施できている。実施できることが当然となっており、特段の変更や新たな施策が求められていないため、実施計画書から削除したい」と要望があった。当課としては、取組の指標の変更等の依頼や変更のための代案を示したが、担当課より削除要請があったため、委員の意見を求めるもの。

Ｂ委員：幹事会ではどのような意見が出たのか。

事務局：他の計画では年々目標値を引き上げるのが一般的だが、本計画では策定した年度からほとんどが目標値を達成できてしまっている点について、意見が挙がった。幹事会の上部組織である推進会議においても、目標値の設置の仕方については、実施することで成果が上がるような設置でなくて良いのか？といった意見が出た。

Ｂ委員：計画策定時に各具体的取組について提出をしたのは担当課自身であるため、既に目標値に達しているからといってあえて削除をしなくとも、当初設定した目標値を引き上げればよいのではないか。

評価区分については、達成率 80％以上のものをＡ評価としているが、100％以上をＡ評価とする手もあると思う。最高評価が多いという点に

ついては、目標値を引き上げたり評価基準の見直しを検討したりすればよい。

事務局：ご指摘のとおりであるため、検討する。

Ａ委員：実施計画書のなかで赤字となっている部分について、説明を求む。

事務局：幹事会で出た意見に対する修正を赤字で、その後、推進会議で再確認を実施すべきとの意見が出た後に各課に照会をかけ、修正されたものを青字で表記している。

Ｃ委員：待機児童数に関する目標値について、わざわざＣ評価にしなくとも理由欄に「Ａ評価となっているが待機児童０を目標にしていく」と明記すればよいのではないか。Ａ評価が多すぎるという点については、他の審議会などでもＡ評価を簡単に与えることはなく、評価として緩いように感じる。それも５か年計画の１年目の実績であり、評価基準の見直しを行ってはどうか。

Ｂ委員：評価基準及び目標値の引き上げを検討してもらいたい。

事務局：ご意見を踏まえ、評価基準の再考を検討するとともに、各課に目標値の引き上げなどについて依頼をしていきたい。

Ｂ委員：保育支援課の取り組みについては、目標値の引き上げを担当課で検討していただきたい。人事課の取組を削除するという判断について、各委員からの意見を伺いたい。

Ｃ委員：職員相談員の増員による目標値の引き上げを求める。計画の途中で取りやめるのではなく、継続をしてほしい。

Ａ委員：自分も、単に達成しているかどうかの指標ではなく、その内容の質や経過を見ることが重要と考える。目標の質を高めていくという視点を持って取り組み続けることが重要であるため、計画を残すべきと考える。

Ｄ委員：目標とは回数をこなしたから終わりではなく、こなした上でまだできることはないか、より良い取り組みを探ることが重要ではないか。繰り返していくことも、繰り返す中でより良い方法を模索することも、慣例の中でやっているとつい同じことを繰り返すだけになってしまうが、重要なことなので継続して取り組んでもらいたい。

Ｂ委員：各委員の意見を踏まえ、私から次のとおり提案をする。今回の要望は担当課自ら目標を提出したものに対しての意見であるため、削除はせず継続すべきである。やって当然だから取りやめるのではなく、各委員から出た意見のとおり、「質」を求めた評価となるよう目標値を再設定していただきたい。具体案として、研修の有用度を目標値とすることで、客観的な数値が取れ、質の評価ができるようになる。目標値は変更しても良いので、取り組み自体は継続してもらいたい。

加えて、研修の実施を取り組みとする際には、実施回数ではなくアウト感を評価できる質的な数値にすることが望ましい。こうした見直しもこの課に限らずかけてもらい、ただ継続するだけでなく「中身をきちんと評価できるような目標値に変えてほしい」という意見を、委員会として提出させていただきたい。

(6) その他

・第２回男女共同参画推進委員会の開催日時等について
令和７年 11 月 28 日（金）19 時から、市役所３階　大会議室（西）

・事業ヒアリングの実施について
事業ヒアリングシートの提出を依頼
提出期限：９月 26 日(金)まで

※以上をもって、閉会。